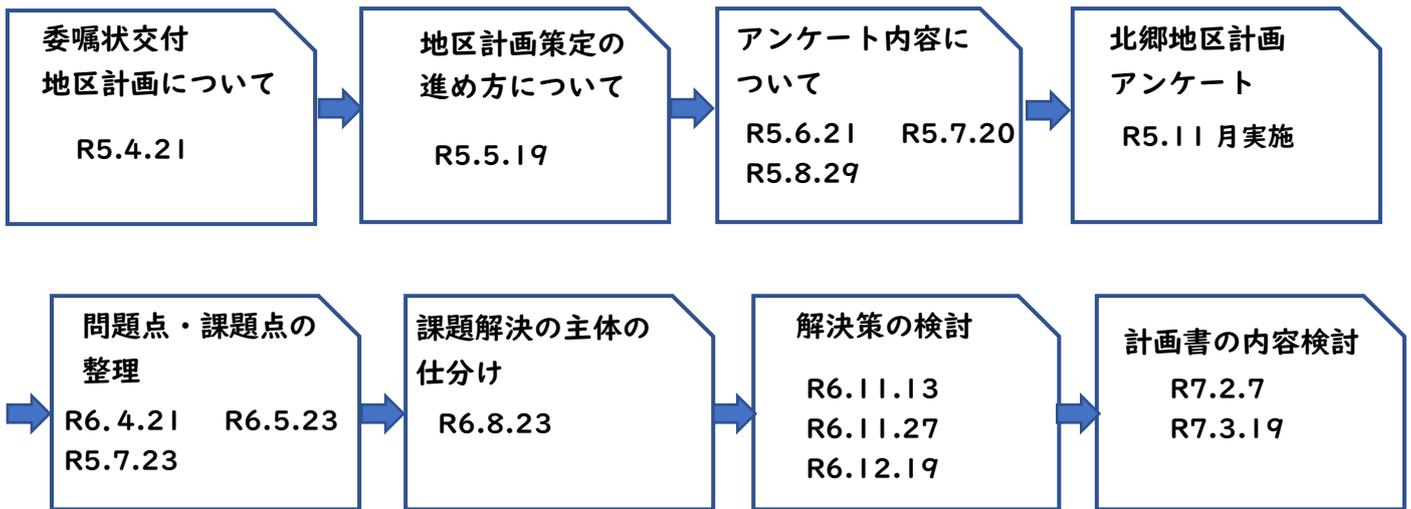


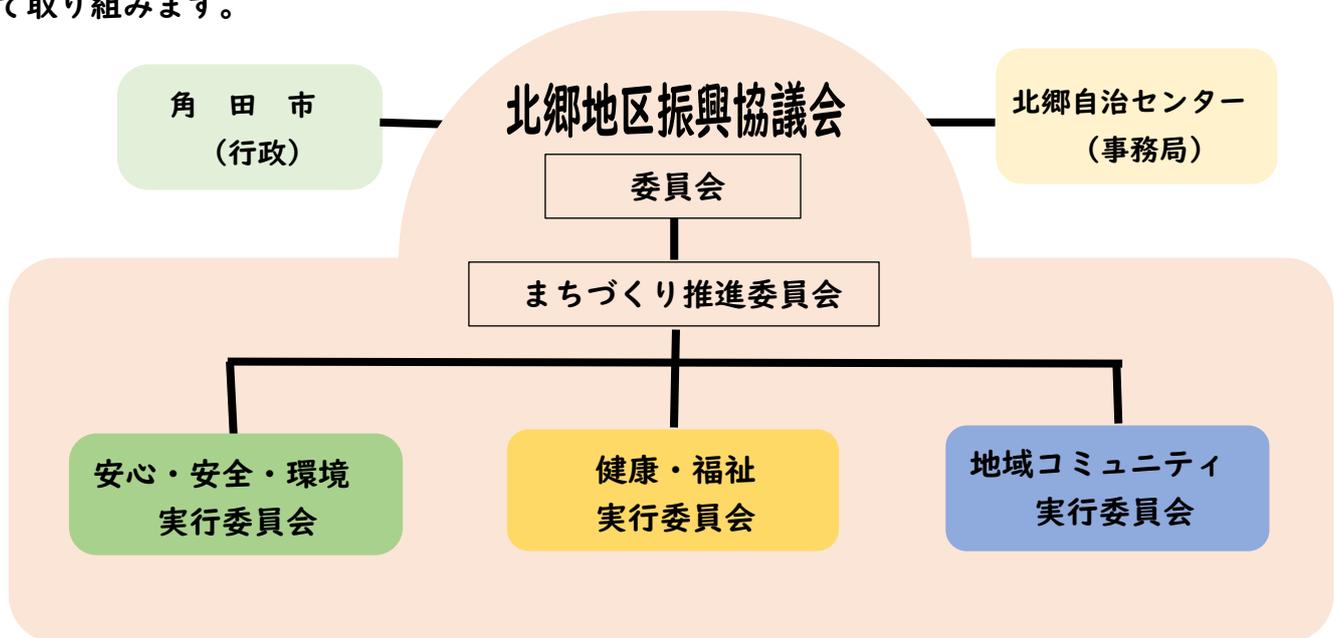
4 【地区計画作成のステップ】



5 【地区計画の推進体制】

現在、北郷地区では「市民と行政の協働のまちづくり」のため、北郷地区振興協議会の中に、「まちづくり推進委員会」を設置し、3つの実行委員会に分かれて活動しています。見直し後の地区計画の推進についても、委員の人選やこれまでの事業継続性等の観点から、実行委員会の名称は変更しつつも、基本的に3つの実行委員会の体制で引き続き活動に取り組んでいきます。

また、区や各種団体の役職及び各種事業の見直し、事業のスリム化、災害・防犯などの重要課題については、北郷地区振興協議会の中の「委員会」など「まちづくり推進委員会」の上部組織で取り組みます。



北郷地区振興協議会とは・・・

地区民と行政が協働により主体的に地域づくりを推進するために、各行政区長並びに役員、各団体長、教育関係団体長などの地区民を代表する委員をもって組織され、平成18年に設立されました。また、「まちづくり推進委員会」は各行政区から、3名の区民の方を選出させていただき、各種事業の実施に当たっていただいています。主な事業としては、ゴミパトロールなどのまちづくり事業、健康まつり、健康ウォーキング等を行っています。

北郷地区振興協議会
事務局 北郷自治センター
電話 68-2111

やっぴん!
北郷
きた★Go!

～みんなが主役のまち!!～

概要版

地区づくり計画

「北郷地区計画書」

計画期間 2025年～2034年



北郷地区振興協議会

1 【北郷地区計画書とは？】

多様化する地区の課題を整理し、安心して暮らせるより良い地区を目指して住民の話し合いに基づいて自ら主体的に考え、課題解決の取り組みをまとめたものです。

2 【北郷地区の問題点・課題】

※令和5年11月に実施した計画見直しアンケート結果をもとに、北郷地区の問題点・課題をピックアップしました。

共同作業

- ・高齢化による共同作業が不安

各種団体組織

- ・役が多く負担が大きい

事業見直し

- ・時代に合った事業内容
- ・日程の見直し

災害

- ・水害、災害、地震が不安

防犯

- ・防犯灯が少なく、夜道が怖い

交通マナー

- ・交通マナーが悪い

高齢者福祉

- ・安心して暮らせる環境がほしい
- ・高齢者の交通手段がほしい

ゴミ問題

- ・ゴミの不法投棄が多い
- ・ゴミ出しのルール・マナーが悪い

子ども福祉

- ・子育て支援が充実した地区
- ・子どもの集まる場所がほしい

コミュニティイベント

- ・楽しくなるような活動がない

活動・事業のPR

- ・地区活動に興味がない人が多い

観光イベント

- ・地区資源等とのコラボ事業の展開

3【取り組み内容～北郷地区のめざすところ～】

★ スリムシティ北郷

- ・各種団体組織 区や各種団体の役員の負担を軽減するため、役職、事業のスリム化を検討します。
- ・共同作業 地域資源保全会の活用など共同作業のあり方を検討します。
- ・各種事業の見直し イベント参加者も含めたアンケートなどを参考にし、時代に合った事業展開をめざします。

★ 住みよいまちづくり

- ・災害 防災訓練、防災対策、情報提供などを行い、防災意識の向上をめざします。
- ・防犯 防犯灯などの設置場所を検討し、市に要望します。
- ・交通マナー 交通安全運動などの啓発活動を充実させ交通事故0の地区をめざします。
- ・ゴミ問題 ゴミパトロールや不法投棄対策の充実を図り、ゴミのポイ捨て、不法投棄のない地区をめざします。

★ 安心して暮らせるまちづくり

- ・高齢者福祉 一人暮らしの見守りや声掛けの検討、要介護予防や健康づくりの活動等を行い、健康寿命を延ばすことをめざします。
- ・子ども福祉 子育て世代の居場所や子どもの集まる場所をつくり子どもたちの笑い声が聞こえる地区をめざします。

★ 世代を超えたコミュニティ

- ・コミュニティイベント 子どもから高齢者まで幅広く、気軽に参加できるイベントをめざします。
- ・活動・事業のPR 関心を持ってもらえるような取り組みやPRをめざします。
- ・観光イベント 地区資源等を生かしたコラボイベントを検討します。



【角田市ホームページ】
北郷地区計画書・
見直しアンケート
結果をご覧ください
けます。